

津島市民病院

地域医療センターだより Vol.61 R6.1



病院理念 『地域とつながり安心・信頼の医療を提供します』

新年のご挨拶



2024年1月1日に能登半島地震が発生しました。当院からはDMAT（災害医療支援チーム）5人が出動いたしました。被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

さて、高齢化社会の進行に伴い、在宅医療の必要性が益々大きくなってまいりました。当院の地域包括ケア病棟もその一助を担っています。ここで、当院の地域包括ケア病棟の主な利用方法について二つお話させていただきます。

まず、介護者の負担を減らすためにレスパイト入院を行っています。在宅介護を無理なく続けていただくために是非ご活用ください。

また、通常の入院適応となる状態の一步手前の「亜急性期の患者さん」も地域包括ケア病棟で受け入れています。施設または在宅の方の発熱、食欲減退などの軽い病状悪化に対して、重症化する前に地域医療センター経由で紹介入院していただき、安心して施設・在宅介護をしていただけるようにいたします。

当院は昨年8月から「紹介受診重点医療機関」として愛知県より公表されました。それに伴い、開業医の先生方からご紹介をいただくことが増えてくると思われます。診療科によっては受診までの日数が長くなっており、大変ご迷惑をお掛けしております。予約をしていただければ、待ち時間なく診察させていただきますが、受診予約がご希望よりも先になった場合は、お電話にて各科担当医師にご連絡いただくか、紹介状を持って受付時間までに直接ご来院していただければ、待ち時間は発生しますが必ず診察させていただきます。今後も病診連携を強化していきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

副院長兼地域医療センター長
循環器内科 大野 淳

紹介受診重点医療機関について

当院は、令和5年8月に「紹介受診重点医療機関」として愛知県より公表されました。これは、外来機能の明確化・連携を強化し、患者さんの受診の円滑化を目的としたものです。

令和6年2月1日から紹介状のない患者さんは、初診時選定療養費として医科7,700円、歯科5,500円をお願いすることになります。

今後は、まず身近な「かかりつけ医」へ受診し、その上で専門的な検査や治療が必要な時は、当院へ受診していただくことが増えてくると思われますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

糖尿病教室

開催日時	講義内容・講師		
2月13日（火） 午後2時～3時	糖尿病の基本 （内分泌内科医師）	糖尿病性腎症 （看護師）	食事の話 （管理栄養士）
3月12日（火） 午後2時～3時	糖尿病の基本 （内分泌内科医師）	一緒に運動しよう （理学療法士）	くすりの話 （薬剤師）

場所：津島市民病院 2階講義室

対象者：地域住民の方

参加費：初回参加時のみテキスト代500円が必要

お知らせ

「第16回 地域医療と健康生活を守るためのシンポジウム」

～地域医療を守り育てていくために～

日時 令和6年2月4日（日） 午後1時30分～3時30分

場所 愛西市文化会館

講演 医師の働き方改革と上手な医療のかかり方

講師：認定NPO法人ささえあい医療人権センターCOML 理事長 山口 育子 氏

申込・参加費 不要

《添付資料》「外来診療医師一覧表 R6.1.1」

「各科医師一覧表 R6.1.1」

津島市民病院 地域医療センター

TEL 0567-28-5151 内線 2112・2113（予約）

FAX 0567-28-6653（地域医療センター専用）

<http://www.tsushimacity-hp.jp>